

ミライアル株式会社

**2023年1月期
決算説明資料**

2023年3月8日



- 1. 2023年1月期決算概要**
- 2. 2024年1月期第1四半期業績予想**
- 3. 成長戦略概要**

1. 2023年1月期決算概要

2. 2024年1月期第1四半期業績予想

3. 成長戦略概要

売上高	14,265 百万円	前年同期比	22.3% 増
-----	-------------------	-------	----------------

営業利益	2,457 百万円	前年同期比	29.4% 増
------	------------------	-------	----------------

当期純利益※	1,570 百万円	前年同期比	12.3% 増
--------	------------------	-------	----------------

設備投資額	3,087 百万円	前年同期比	341.3% 増
-------	------------------	-------	-----------------

減価償却費	899 百万円	前年同期比	83.7% 増
-------	----------------	-------	----------------

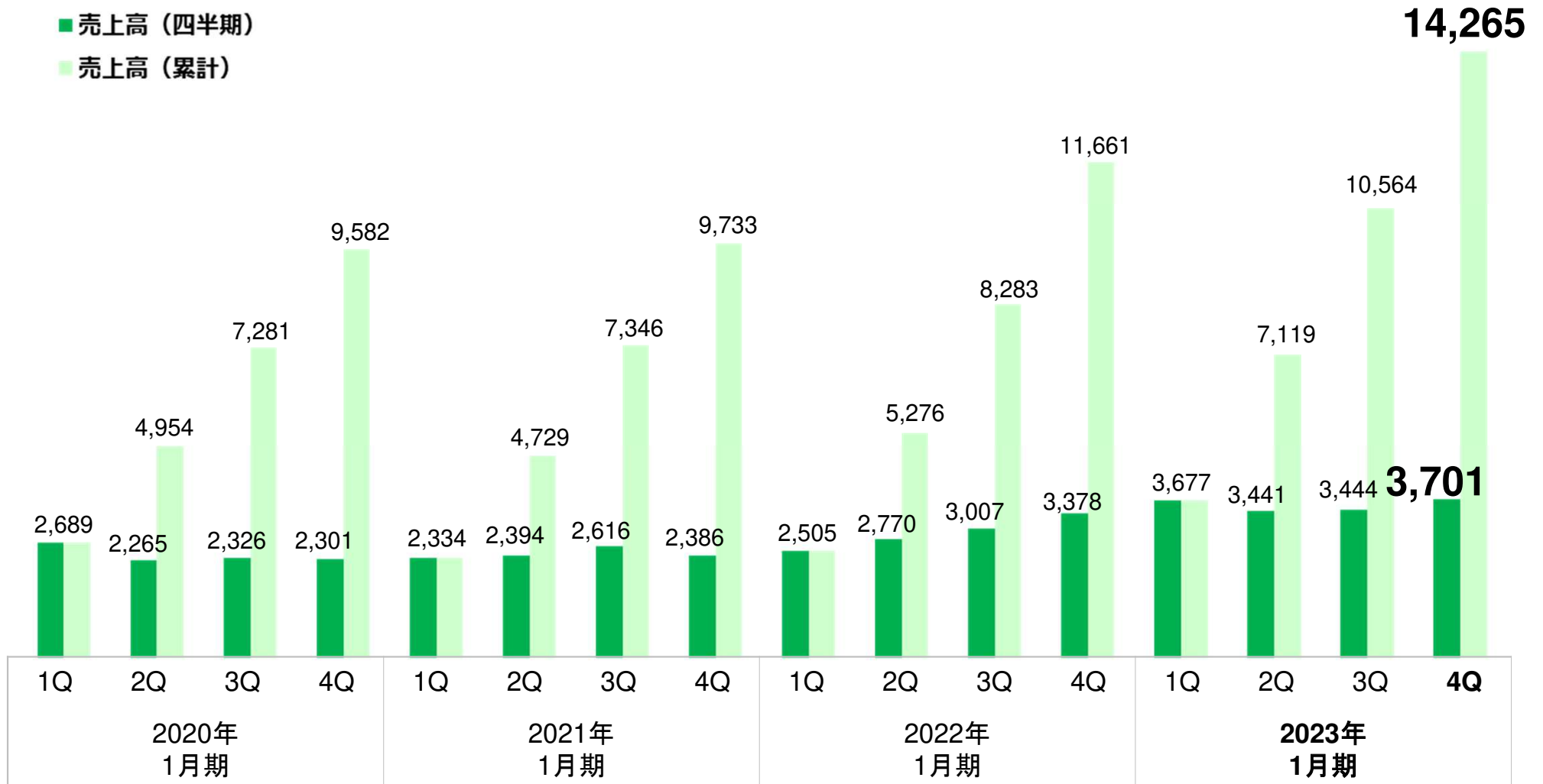
※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

連結売上高推移

Miraial

(単位:百万円)

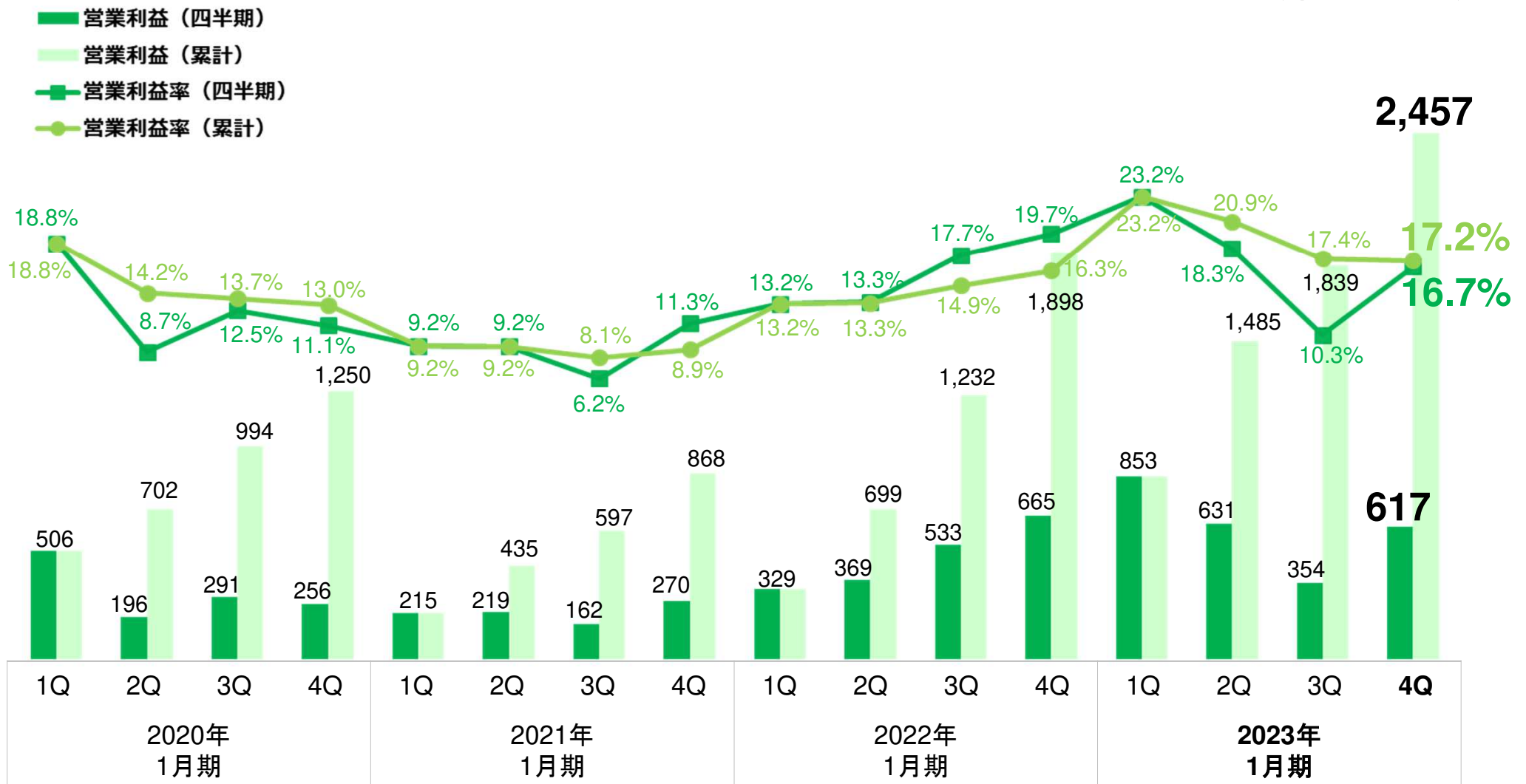
- 売上高 (四半期)
- 売上高 (累計)



半導体市場の旺盛な需要を背景に堅調に推移

連結営業利益推移

(単位:百万円)

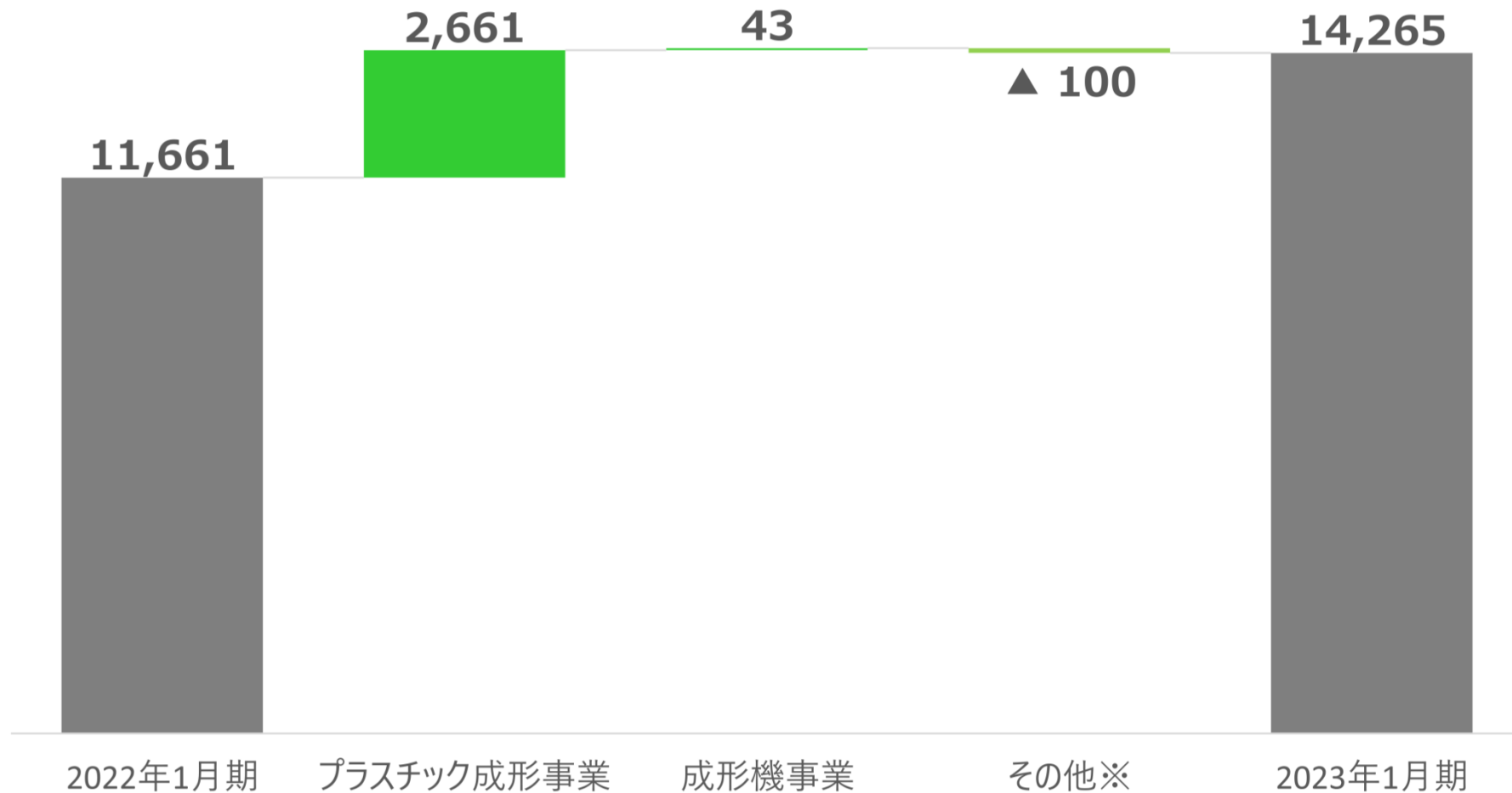


購入部材費の高止まり、労務費・減価償却費の増加がある一方で、工場高稼働率の維持及び生産性向上効果が利益に寄与
 ※1Qは高付加価値な新製品のスポット対応もあり利益率向上

売上高 増減要因分析

Miraial

(単位:百万円)

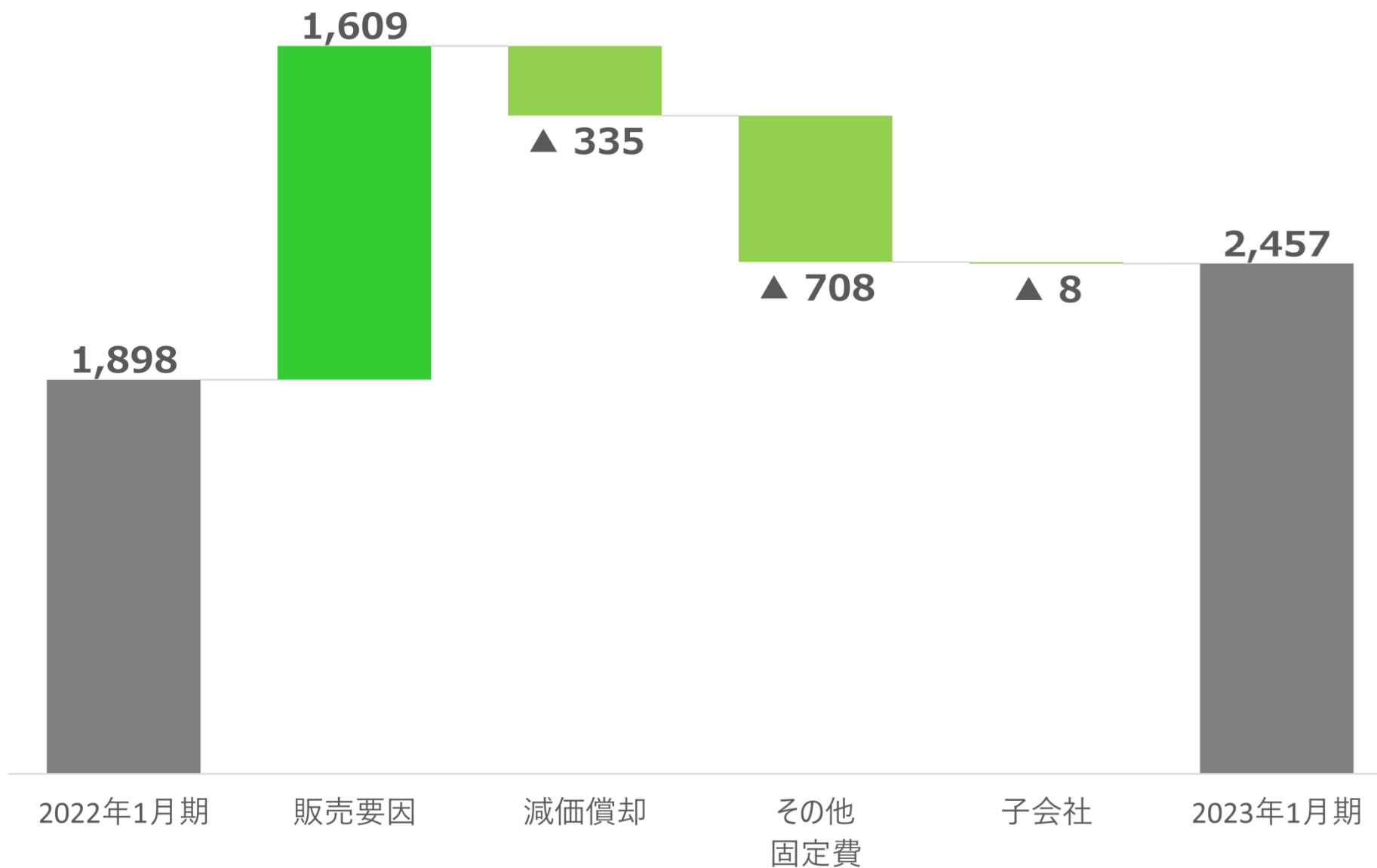


※その他:セグメント間取引消去や報告セグメントに帰属しない費用等

営業利益 増減要因分析

Miraial

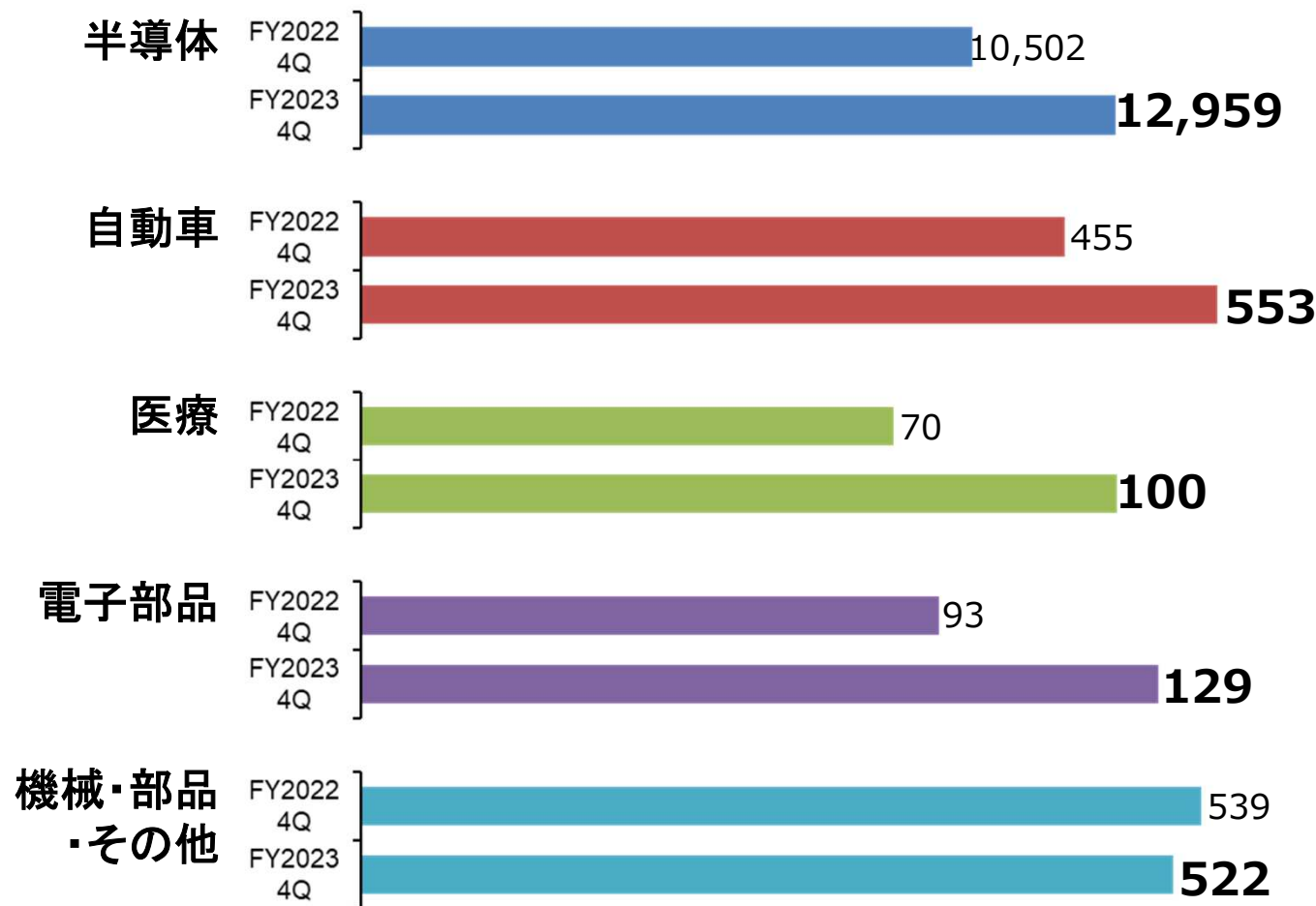
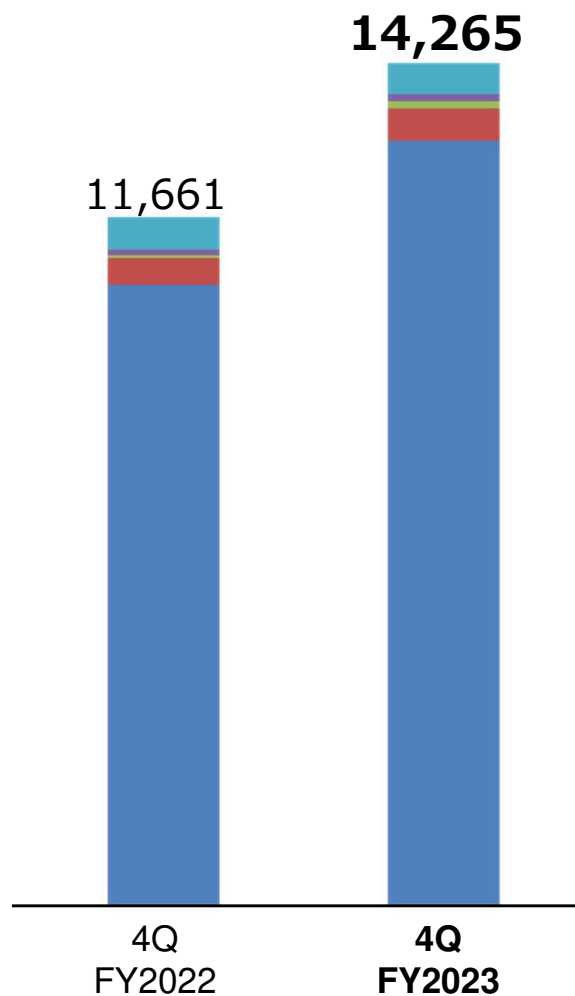
(単位:百万円)



市場別 売上高内訳

(単位:百万円)

- 半導体
- 自動車
- 医療
- 電子機器
- 機械・部品・その他



連結損益計算書

Miraial

単位:百万円	2023年 1月期	2022年 1月期	増減率
売上高	14,265	11,661	22.3%
売上総利益	4,231	3,554	19.1%
販売管理費	1,774	1,655	7.2%
営業利益	2,457	1,898	29.4%
営業利益率	17.2%	16.3%	0.9 pts
経常利益	2,532	1,968	28.7%
特別利益	-	38	-
特別損失	222	-	-
当期純利益※	1,570	1,397	12.3%

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

連結貸借対照表

単位：百万円	2023年 1月期	2022年 1月期	増減
流動資産	17,420	17,352	68
固定資産	9,153	7,136	2,016
総資産	26,574	24,489	2,084
流動負債	4,687	3,667	1,020
固定負債	732	791	▲59
純資産	21,154	20,030	1,124
(内)利益剰余金	20,373	19,230	1,142
自己資本比率	79.6%	81.8%	▲2.2pts

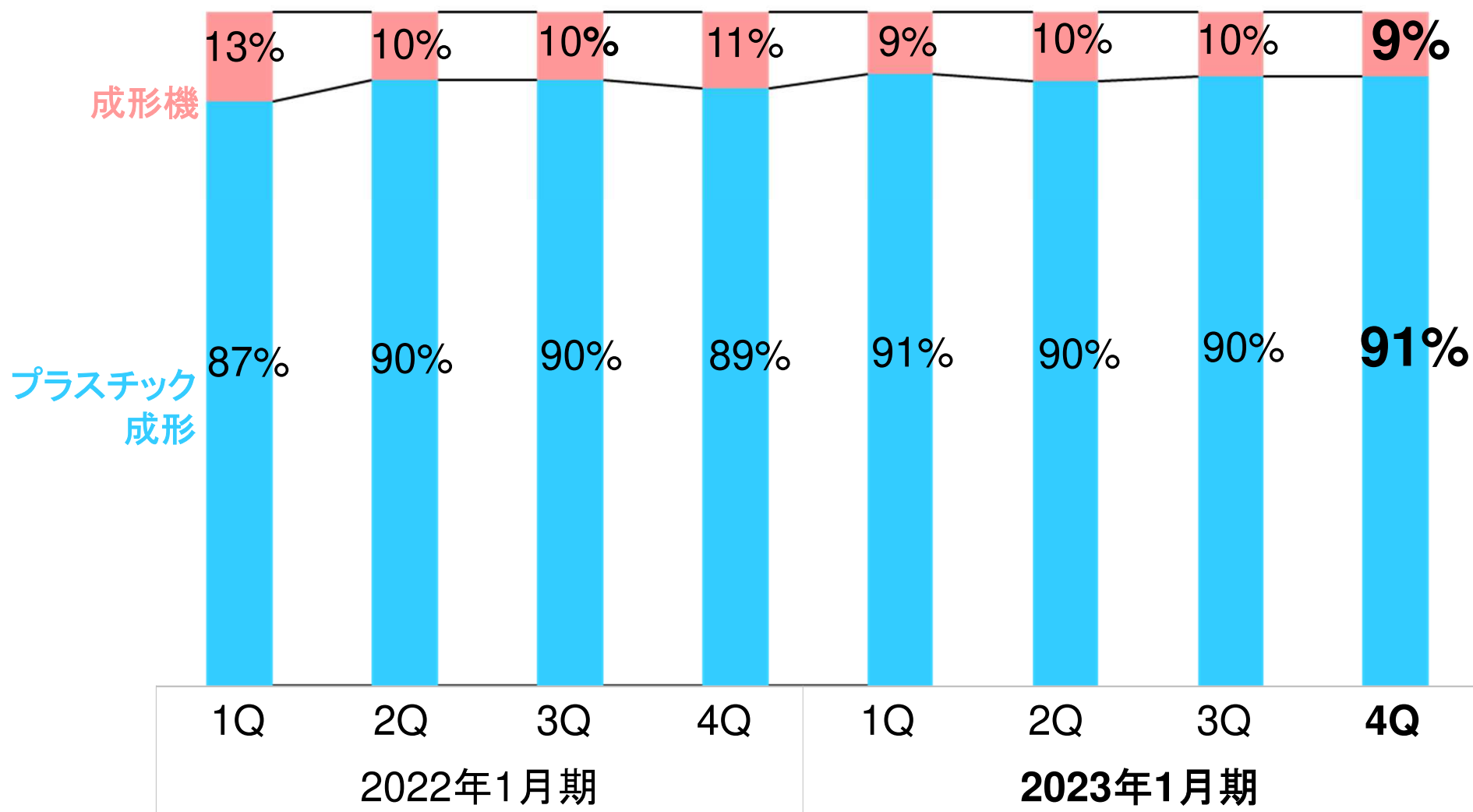
連結キャッシュ・フロー計算書

Miraial

単位:百万円	2023年 1月期	2022年 1月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,553	2,078
(内)減価償却前税引前損益	3,209	2,495
(内)減損損失	222	-
(内)固定資産売却益	-	▲38
(内)法人税等の支払額	▲586	▲663
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲3,053	▲377
(内)固定資産の売却による収入	-	105
(内)固定資産の取得による支出	▲3,055	▲521
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲476	▲384
(内)配当金の支払額	▲450	▲360
現金及び現金同等物の期末残高	11,496	12,471

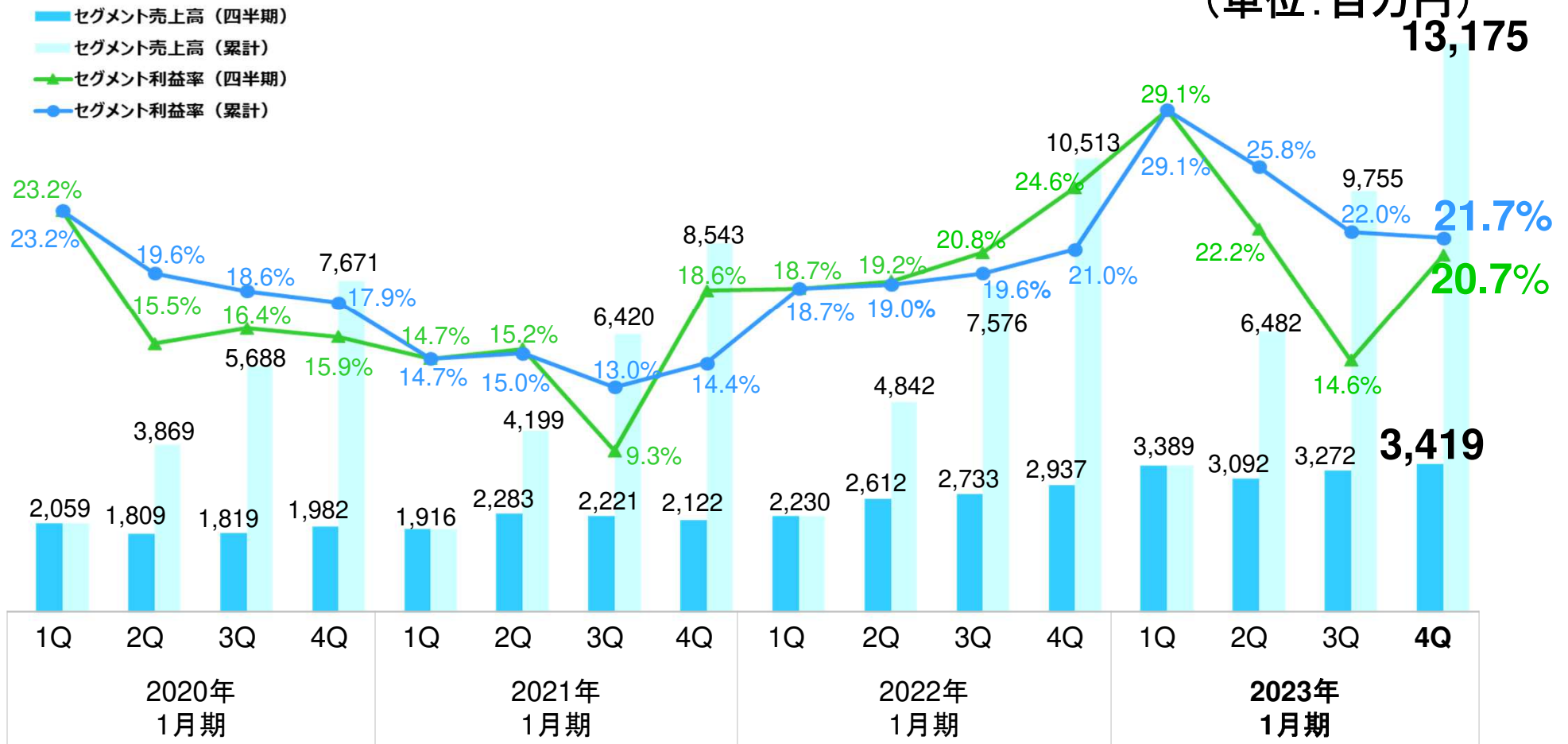
	売上高	セグメント利益
プラスチック 成形	13,175 百万円 (前年同期比 25.3%増)	2,855 百万円 (前年同期比 29.2%増)
成形機	1,381 百万円 (前年同期比 3.2%増)	171 百万円 (前年同期比 21.3%減)

セグメント別売上高構成比



セグメント別業績 -プラスチック成形-

(単位:百万円)
13,175



半導体関連製品

売上高(シリコンウエーハ関連容器・高機能樹脂)は堅調に推移

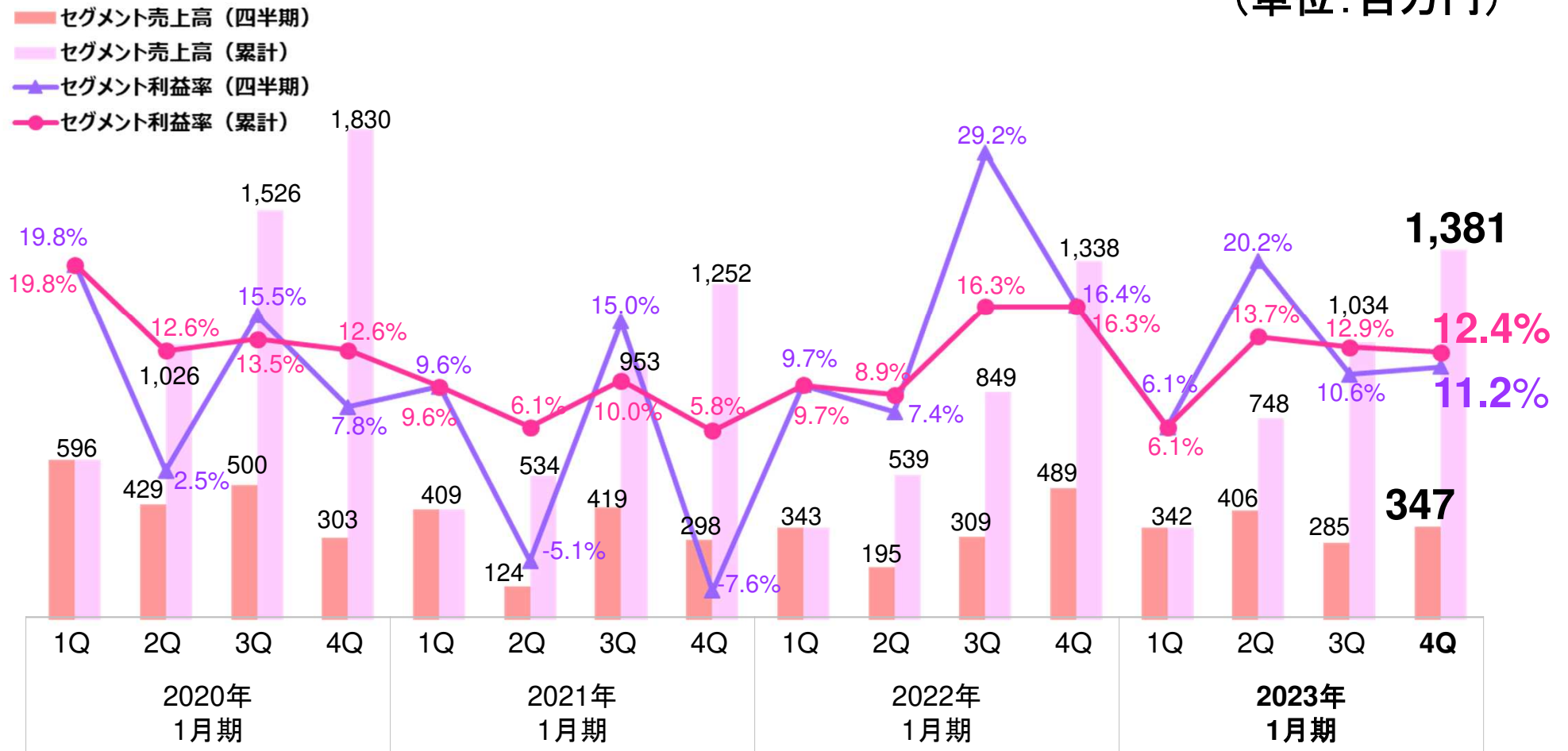
生産拡大による労務費・減価償却費が増加。一方で生産性向上効果が利益に寄与

その他関連製品

自動車、電子部品関連が堅調に推移

セグメント別業績 -成形機-

(単位:百万円)



設備投資が回復基調にあり受注は堅調
 資材価格の高騰、部品供給不足による工場稼働率低下が利益を圧迫

1. 2023年1月期決算概要
- 2. 2024年1月期第1四半期業績予想**
3. 成長戦略概要

2024年1月期第1四半期業績予想

単位:百万円	2024年1月期			2023年1月期
	1Q (予想)	増減額	増減率	1Q (実績)
売上高	4,000	322	8.8%	3,677
プラスチック成形事業	3,690	300	8.9%	3,389
成形機事業	360	17	5.1%	342
内部売上高等調整	▲50	4	8.9%	▲54
営業利益	700	▲153	▲18.0%	853
経常利益	720	▲142	▲16.6%	862
当期純利益※	500	▲102	▲17.0%	602

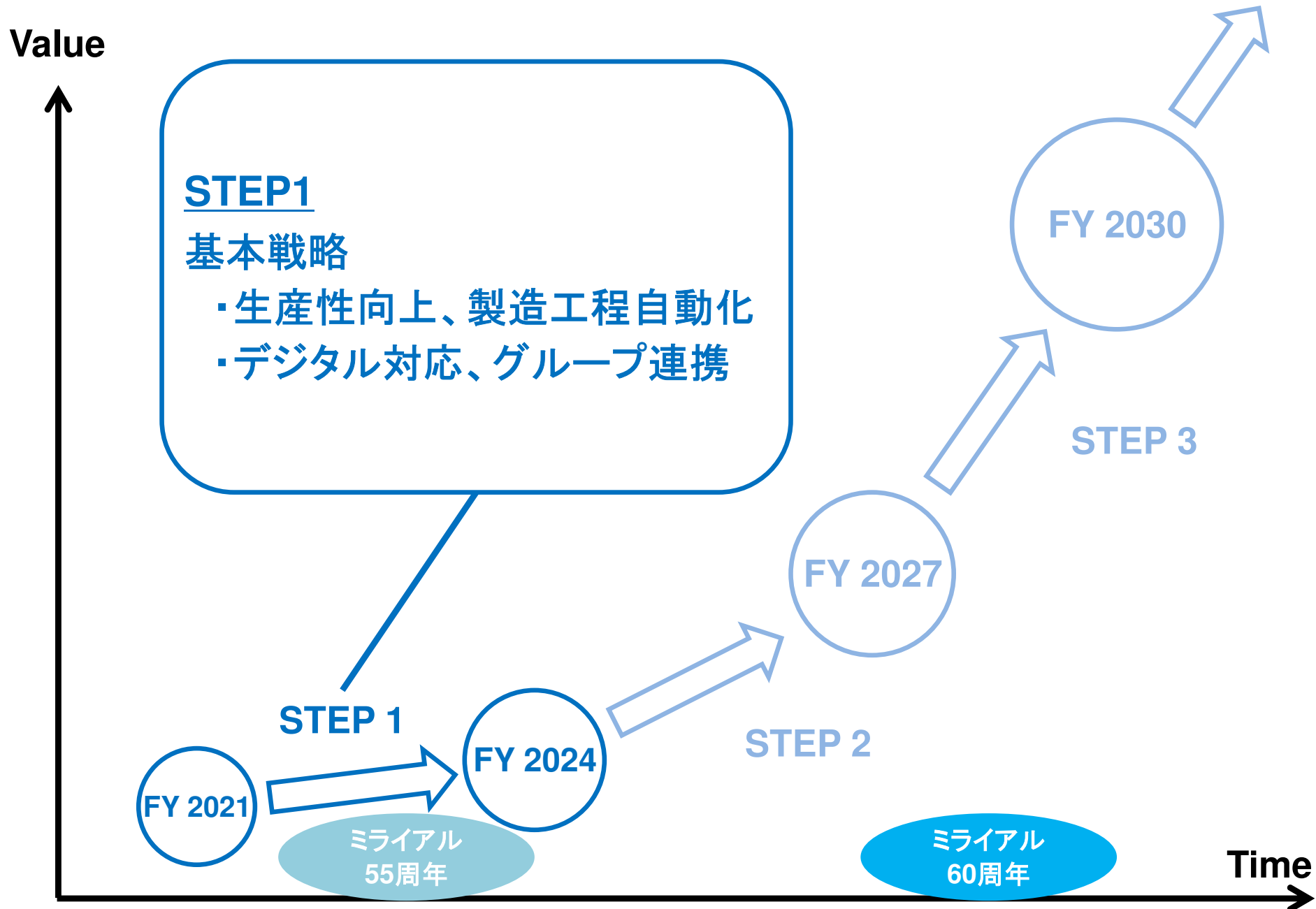
[配当予想]

	2024年1月期	2023年1月期
配当金	未定	中間:25 円/株(実績) 期末:30 円/株(予定)

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

1. 2023年1月期決算概要
2. 2024年1月期第1四半期業績予想
3. 成長戦略概要

本成長戦略の位置付け



※FY 2021は2021年1月期を意味する。

Copyright: 2022 © Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

KPI

FY 2024
連結目標

営業利益率

16.0%

売上高

165億円

「独自製品」の創造
事業の持続的成長

基本戦略

生産性向上
製造工程自動化

デジタル化推進
グループ連携

事業戦略

プラスチック成形事業

半導体
関連製品

FOSB
FOUP
カセット等

- ・中国市場開拓による顧客拡大
- ・自動化、工程改善による生産性向上
- ・半導体容器新製品の販売
- ・顧客需要を満たす能力増強

高機能樹脂
その他

- ・新製品開発の加速
- ・新規顧客開拓

その他
関連製品

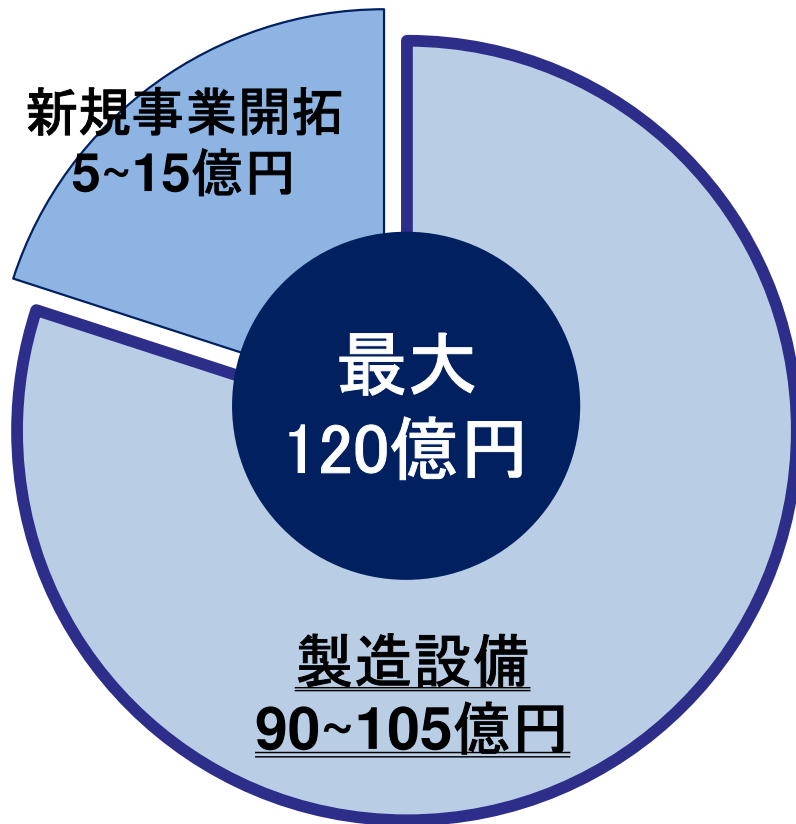
- ・医療、自動車、電子部品分野の開発案件拡大

成形機事業

- ・トランスファ成形機をはじめとした特殊成形機の開発、販売拡大

投資計画

インフレによる資材価格の高騰等や計画の一部見直しにより投資額増加



内容	金額
製造設備 ・半導体容器関連 （自動化、 <u>増産対応</u> ） ・成形機事業 ・デジタル対応 等	45~60億円 ↓ <u>90~105億円</u>
新規事業開拓 ・研究開発 ・M&A 等	5~15億円

※2021~2022年実績 約35億円

FY2025以降も半導体市況を見極め、
生産性向上、製造工程自動化の設備投資を継続

中長期の重要業績評価指標

中長期的視点に基づいて企業価値向上に努める

中期KPI

FY 2024 連結目標	営業利益率 16.0%	売上高 165億円	ROE 8.5%
-------------------------	------------------------	----------------------	---------------------

長期KPI

FY 2027 連結目標	営業利益率 18.0%	売上高 200億円	ROE 10.0%
-------------------------	------------------------	----------------------	----------------------

資本効率(ROE)の改善を最重要指標と考え、
 本業の売上拡大、生産性向上による達成を目指す。
 ⇒積極投資により高利益体質の構築(中期・3年)
 売上規模を拡大、高ROEを維持する企業体制(長期・6年)

※当社の株主資本コストは8.0%程度と認識

「ミライアルの未来」

明日に向かって

「未来を見つめ」「未来を考え」「未来を創る」

夢と創造に挑戦

IR問い合わせ窓口

ミライアル株式会社 企画部

電話: 03-3986-3782 FAX: 03-3986-3853

E-Mail: investor_relations-m@miraial.co.jp

<将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。